



長崎県限定インターネットリサーチ

リサチャンレポート

リユースについて

リサチャン★ポチっとリサーチ

調査期間: 8月6日(金)～8月10日(火)

回答者数: 396名(20～30代74名 40～50代240名 60代以上82名)

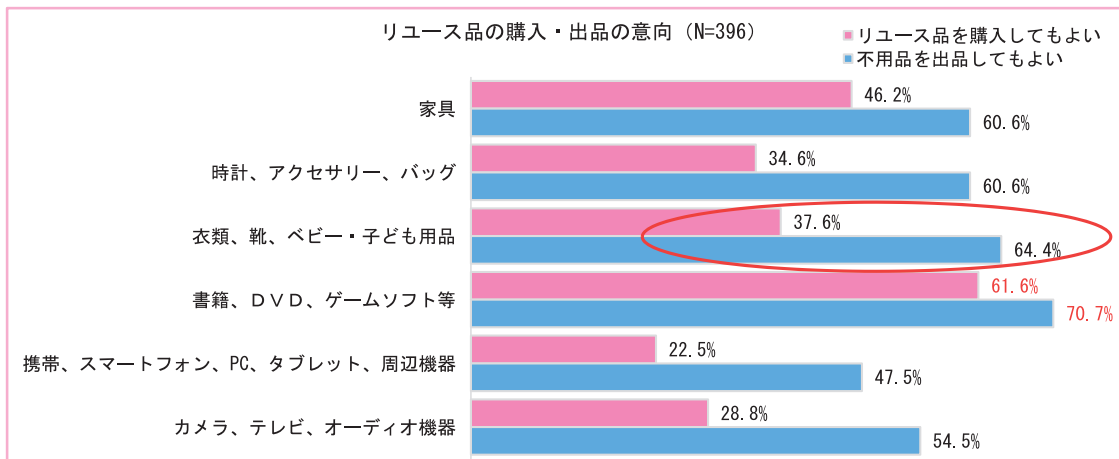
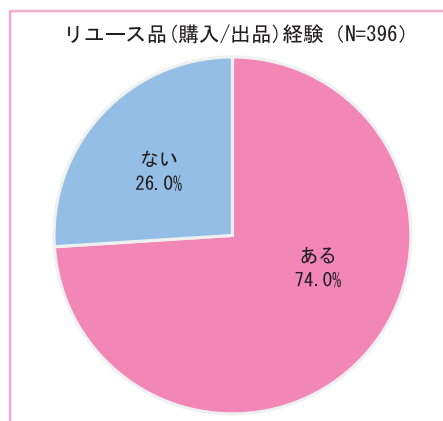
コロナ禍で在宅時間が長くなるなか、不用品を処分する人が増え、リユース市場は拡大が続いているようです。専門紙「リサイクル通信」の調べによると、リユース市場の2020年の市場規模は2兆5,000億円でしたが、2025年には3兆2,500億円に拡大すると見込まれています。そこで今回は、リユース品(中古品)の利用について尋ねました。

◆ 全体の約3/4がリユース品の利用経験あり

リユース品の購入や出品の経験について尋ねたところ、「ある」が74.0%、「ない」26.0%でした。

次に、商品を6つのカテゴリーに分け、どのような商品を「リユース品を購入してもよいと思うか」、「不用品を出品してもよいと思うか」、品目毎に尋ねたところ、『リユース品を購入してもよい商品』と『不用品を出品してもよい商品』ともに「書籍、DVD、ゲームソフト等」が最多となり、それぞれ61.6%、70.7%となりました。

すべての商品で『不用品を出品してもよい』が『リユース品を購入してもよい』を上回りました。特に「衣類、靴、ベビー・子ども用品」はその差は26.8%と最大となりました。



◆ リユースについて

リユースについては、「最近、子どもたちのおもちゃをリサイクルショップで買ったりしています。初めは抵抗があったのですが、実際に手に取って見てみると、きちんと検品・手入れもしてあり綺麗だったので安心して購入することが出来ました」、「欲しいものが安く手に入るので嬉しい」、「売る方も買う方もメリットがあるし、ゴミも減るので良いことだと思います」、「書籍、DVD、CDはすでに販売されていないのもあるので購入するには抵抗はまったくないのですが、家電は人が使ったのは抵抗あって購入出来ないです」、「物によっては人が使った物は嫌だし、不安もある」などいろいろな意見が寄せられました。